

# 『関東・水と緑のネットワーク拠点百選』

～将来に残したい『自然・風景・人』のつながり～

## 応募説明会



「私たちの活動拠点も百選に選ばれるかしら？」  
「応募書類の書き方が分からない・・・」  
「そもそも百選ってナニ？ 選ばれると何があるの？」



応募にあたっての様々な疑問に  
お答えする説明会を下記の通り開催します。  
特にはじめて応募を検討中の方は、ぜひご参加ください。  
※ 応募に際し、説明会への参加は必須ではありません。

平成27年**5月19日**(火) 17:00～18:30(16:30開場)

(一社)関東地域づくり協会 東京事務所(JR神田駅徒歩3分)

参加費:無料 定員:30名(事前にお申込みください)

### プログラム

・事業の紹介 ・選定委員によるポイント解説 ・昨年度の支援内容、活動報告 ・応募書類作成のガイダンス ・質疑応答

### お申込み方法

電話・FAX・Eメールで下記必要事項をお知らせください。

- ①お名前(ふりがな)、②ご所属、③電話番号、④FAX番号、⑤Eメールアドレス

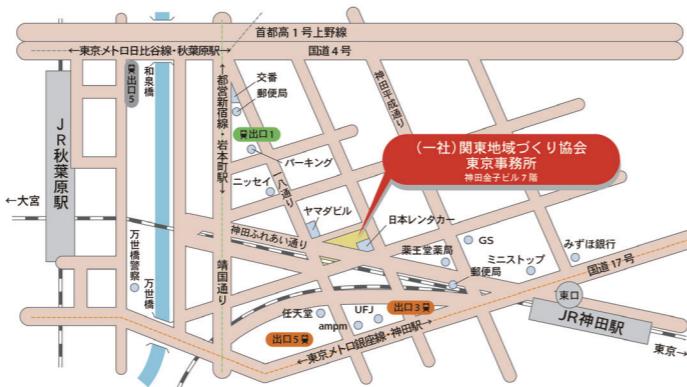
\*お申し込みのためにお知らせいただいた個人情報は、本応募説明会の連絡に使用するほか、今後「関東・水と緑のネットワーク拠点百選」に関連するご案内に使用させていただきます。

### お申込み・お問い合わせ

(公財)日本生態系協会内 「関東・水と緑のネットワーク拠点百選応募」係  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル Tel.03-5951-0244 Fax.03-5951-2974  
Email 100select@ecosys.or.jp URL <http://www.ecosys.or.jp/100select/>

主催:(一社)関東地域づくり協会 (公財)日本生態系協会

### 会場へのアクセス



# 第7回 『関東・水と緑のネットワーク拠点百選』

～将来に残したい『自然・風景・人』のつながり～

## 募集要項



つなげよう!  
あなたのまわりの  
身近な自然

応募締切 平成27年5月29日(金) 消印有効  
審査結果の発表 平成27年7月末頃(予定)

将来に残したい  
身近な風景や自然を募集します



川や池、湿地、海辺などの「水」  
雑木林や草原などの「緑」

『関東・水と緑のネットワーク拠点百選』として  
将来に残したい拠点を選定しています。  
拠点では、活動している皆様を物品購入や  
保全活動への技術的アドバイスなどで  
支援しています。

平成26年度は、観察路の補修、案内板の設置、  
調査用具、パンフレット作成などの経費を  
支援したほか、雑木林の維持管理の方法などの  
アドバイスや活動を進めるために  
必要な情報提供などを実施しました。



URL <http://www.ecosys.or.jp/100select/>

主催 (一社)関東地域づくり協会 (公財)日本生態系協会

# 第7回『関東・水と緑のネットワーク拠点百選』

～将来に残したい『自然・風景・人』のつながり～

## 募集要項



### 1. 事業の概要

『関東・水と緑のネットワーク拠点百選』は、関東地域の身近な風景や自然、そして人とのつながり・つながりを考え、その意義を広く伝えていくことを目指したものです。

自然環境の保全・再生につながる水と緑のネットワーク拠点を選定し、そこでの活動を支援しています。

さらに拠点間の連携により関東・水と緑のネットワークを活性化し、これからの地域のあり方を考えていくとともに、環境学習の場づくりなどを進めていきます。

この事業では、これまでに合計 83 拠点を選定してネットワークの形成を進めています。

### 2. 評価観点

その場所の自然環境保全上の意義、活動内容、水と緑のネットワーク形成への貢献に基づき選定します。

#### 【自然環境保全上の意義】

- ◎自然・景観の質
- ◎ネットワーク拠点としての重要性
- ◎周辺環境との連続性、調和
- ◎その他公益的な意義など

#### 【活動内容】

- ◎保全管理の方針、活動の持続可能性
- ◎実施計画の具体性、実現可能性
- ◎学習の場としての活用状況
- ◎先進性・話題性など

#### 【水と緑のネットワーク形成への貢献】

- ◎地域や行政との連携体制
- ◎活動地周辺の住民や学校への働きかけ、交流
- ※活動の質を高めるために取り組む新たな構想や計画についても積極的に応募ください。

### 3. 募集対象

地域：関東地域 1 都 7 県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県）

場所：関東地域の水と緑のネットワークの形成につながる身近な水辺や緑地。

◎河川敷や公園、雑木林、学校の校庭、企業の敷地内の草地や樹林などを広く対象とします。

◎面積の大小や土地の所有者（公有地、民有地）の別などは問いません。

※ただし、その場所が自然環境の保全・再生に貢献していること、一定の公共性を有する公開が行われていることが求められます。（希少種の保護などを目的として、立ち入り制限をしている場合などはこの限りではありません）

実施主体：◎市民活動団体

（法人格の有無・種類は問いません）

- ◎保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、専門学校など教育機関
- ◎企業、団体
- ◎地方自治体
- ◎個人 など

### 4. 選定スケジュール

応募締切：平成 27 年 5 月 29 日（金）消印有効

書類審査：平成 27 年 6 月上旬から 7 月下旬

※必要に応じて現地審査を実施します（平成 27 年 6 月下旬から 7 月下旬）

結果通知：平成 27 年 7 月末頃（予定）

※全応募者に選定結果を書面で通知します



### 5. 選定地に対する支援内容

#### (1) 物理的支援

水と緑のネットワーク拠点としての質を向上させる取り組みに対する金銭的支援です。

\*支援額の目安は上限 20 万円です。

※団体の運営に係る経費（事務所賃貸料、備品購入費など）は対象外です。

※草刈機、パソコン、デジタルカメラなどの汎用性が高い物品購入費は対象外です。

※人件費は支援対象外です。ただし講演会、勉強会などの講師への謝金、植生管理作業などの外部委託（短期に限る）等は対象とします。申請する場合は、依頼先（講師名、委託団体名など）と予定する内容を明記してください。また、謝金等と交通費を分けて記載してください。

#### 【昨年度の支援例】

- ◎自然体験活動に使用する物品購入費
- ◎パンフレット、報告書作成費
- ◎観察路、木道の整備・補修費
- ◎案内板、立ち入り防止柵の設置・補修費
- ◎講演会の講師謝礼
- ◎モウソクチク伐採作業の外部委託費

#### (2) 技術的支援

選定地の環境に適した保全管理方針や日常的な維持管理手法について、アドバイスや情報提供をします。

\*技術的支援は原則、現地で 1 回の実施です。  
※活動場所の現状・課題と目標を含めて、希望する支援内容を具体的に記載してください。

#### 【昨年度の支援例】

- ◎現状に適した植生管理の技術指導
- ◎維持管理手法、外来生物駆除等の技術指導
- ◎拠点の利活用について情報提供
- ◎広報資料の活用策についてアドバイス

- その他、ウェブサイトでの選定地および活動内容の紹介など、全選定団体を対象に普及・広報などの支援を実施します。

### 6. 応募書類

所定の様式で応募書類を作成し郵送でご応募ください。

#### ▼応募様式の入手方法

- ・ウェブサイトからダウンロードする  
<http://www.ecosys.or.jp/100select/> からダウンロードできます。  
\*「応募に関する注意事項」を掲載していますので、応募前に必ずお読みください。

#### ・郵便で請求する

宛先を明記した角型 2 号（A4 版）の返信用封筒と 140 円分の切手を同封し、下記の書類送付先までお送りください。折り返し「募集要項」と「応募に関する注意事項」をお送りします。

#### 書類送付先・問い合わせ先

（公財）日本生態系協会内  
「関東・水と緑のネットワーク拠点百選」係  
〒171-0021  
東京都豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル  
Tel.03-5951-0244（代表）

#### 応募説明会にもぜひご参加ください（裏面参照）

過去の支援事例等はウェブサイトをご覧ください

<http://www.ecosys.or.jp/100select/>

